浄化槽設備士が確認及び証明をしたチェックリスト

令和　　　年度　生第　　　　　　号で交付決定を受けた浄化槽設置整備事業については、工事を完了し、下記のとおり確認したことを証明します。

令和　　　年　　　月　　　日

担当浄化槽設備士氏名

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 確認項目 | 内容 | 確認欄 |
| 1 | 既設槽の最終清掃日 | 清掃記録票又は消毒作業実施済証明書の添付により最終清掃日が確認できるか。 |  |
| 2 | 設置浄化槽の仕様、状態 | 浄化槽の人槽、型式は申請書どおりで破損はないか。 |  |
| 3 | 流入管きょ及び放流管きょの勾配 | 汚水や汚物が停滞しない勾配となっているか。 |  |
| 4 | 放流先の状況 | 放流口と放流水路の水位差が適切に保たれているか。 |  |
| 5 | 生活排水の接続状況 | 生活排水が全て接続されているか。 |  |
| 6 | 誤接合等の有無 | 雨水や足洗い場排水、工場排水等が流入していないか。 |  |
| 7 | ますの位置及び種類 | 起点、屈曲点、合流点及び一定間隔毎に適切なますが設置されているか。 |  |
| 8 | 二重トラップの有無 | 二重トラップとなっていないか。 |  |
| 9 | 流入・放流管きょ及び空気配管の強靭性 | 変形、破損のおそれはないか。 |  |
| 10 | かさ上げの状況 | かさ上げにより維持管理のためのバルブ操作等が妨げられていないか。 |  |
| 11 | 浄化槽本体の保守性 | 浄化槽本体の上部及びその周辺は保守点検、清掃が容易な状況か。 |  |
| 12 | コンクリートスラブ打設の有無 | 浄化槽本体上部にコンクリートスラブを打設しているか。 |  |
| 13 | 浄化槽の水平性 | 浄化槽は水平に設置されているか。 |  |
| 14 | 浄化槽及び配管の漏水の有無 | 浄化槽及び配管に漏水がないか。 |  |
| 15 | 嫌気ろ床・脱窒ろ床槽のろ材の強靭性 | 変形や破損はなく、固定されているか。 |  |
| 16 | 接触ばっ気槽の接触材の強靭性 | 変形や破損はなく、固定されているか。 |  |
| 17 | ばっ気装置の強靭性 | 変形、破損、気流や水流の偏りはなく、固定されているか。 |  |
| 18 | 逆洗装置の強靭性 | 変形、破損、気流や水流の偏りはなく、固定されているか。 |  |
| 19 | 汚泥移送装置の強靭性 | 変形、破損、気流や水流の偏りはなく、固定されているか。 |  |
| 20 | 消毒設備の強靭性 | 変形や破損はなく、固定されているか。 |  |
| 21 | 消毒設備の薬剤筒の水平性 | 薬剤筒の傾きはないか。 |  |
| 22 | ブロワの設置状況 | 直射日光や雨風、湿気が少なく風通しのよい場所に設置しているか。 |  |
| 23 | ブロワの保守性 | 保守点検が容易か。 |  |
| 24 | ブロワの強靭性 | 固定が十分され、揺れへの対策が行われているか。 |  |
| 25 | ブロワの安全性 | アース等で漏電対策はなされているか。 |  |
|  | ポンプがある場合のみ | | |
| 26 | 流入ポンプ及び放流ポンプの強靭性 | ポンプますは十分に固定され、変形や破損、漏水のおそれはないか。 |  |
| 27 | 流入ポンプ及び放流ポンプの設置台数 | ポンプは2台以上設置されているか。 |  |
| 28 | 流入ポンプ及び放流ポンプの仕様 | 設計どおりの能力のポンプが設置されているか。 |  |
| 29 | 流入ポンプ及び放流ポンプの保守性 | ポンプの取りはずしが可能か。 |  |
| 30 | フロートスイッチの可用性 | ポンプの位置や配管がフロートスイッチの稼動を妨げないか。 |  |